

「共生の恵み」

ーナチュラルヒストリーの視点からー

日時： 2010年7月24日(土) 13:00ー16:00

場所： 国立科学博物館 新宿分館 講堂

主催： 藤原ナチュラルヒストリー振興財団、国立科学博物館

後援： 自然史学会連合、日本分類学会連合、日本動物学会

定員： 120名

参加費： 無料



プログラム

13:00ー13:10 開会挨拶 松浦啓一 (国立科学博物館)

13:10-13:40 「化石が語る“共生”」

西田治文 (中央大学 理工学部)

13:40-14:10 「アブラムシの社会を支える化学言語コミュニケーション」

柴尾晴信 (東京大学大学院 総合文化研究科)

14:10-14:40 高校生ポスター発表

講堂ロビー

14:40-15:10 「見えていて見えていない花と虫の共生の姿を探る」

川窪 伸光 (岐阜大学 応用生物科学部)

15:10-15:40 「微生物の共生は海洋を豊かにしているのか？」

山本啓之 (海洋研究開発機構 海洋・極限環境生物圏領域)

15:40-16:00 高校生発表表彰

16:00 閉会挨拶 藤原ナチュラルヒストリー振興財団役員

申込方法: 右メール宛先に氏名とメールアドレス
先着順で折返し受付番号をお知らせします。

問合せ先 藤原ナチュラルヒストリー振興財団事務局

電子メール: fujiwaranh@yahoo.co.jp

URL: <http://fujiwara-nh.or.jp/>